

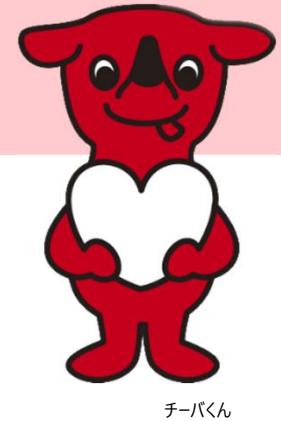
HITACHI

2025/9/18

重層的支援体制整備事業に 係るデジタル化検討会3

©Hitachi, Ltd. 2025. All rights reserved

デジタル化検討会の留意事項とお願い



- ・本検討会は、参加いただいた皆様の自由闊達な議論を促進する必要があり、個々のケースや個人に関する情報に言及することもあり得るため、原則非公開とします。
ただし、会議結果の概要については発言者が特定できないよう配慮した上で、後日、県HPにて公表しますのでご了承ください。
- ・検討会の写真撮影は、内部報告等以外での使用をご遠慮ください。
- ・水分補給は自由に行っていただいて差し支えありません。
- ・今後のシステム開発の中で、各市に個別にお声がけさせていただく場合もありますので、その際はお手数ですが可能な限りご協力をお願いします。
- ・本検討会では、幅広い御意見をいただきたいため、ぜひ積極的なご発言をお願いします！

CHIBA

検討会第3回 目的・議論内容

近年、福祉相談の内容は多様化・複雑化している一方、生産人口の減少により、福祉人材の確保が一層困難になっています。FY25事業では、相談記録プラットフォームに蓄積されるデータや生成AI等のデジタル技術を活用した人材育成の取組を先導的に検証します。

9月から千葉県下2自治体において、生成AIを活用したユースケース検証が始まります。本日の第3回デジタル化検討会では、検証概要をご説明させていただき検証対象ユースケースに関するワークショップ(WS)を実施します。

【ユースケースに対する議論WS】

本日の検討会では、検証で用いる実際の画面で生成AIのユースケースをデモンストレーションさせていただき、その後グループに分かれてディスカッションを行います。皆様からのご意見や追加ニーズなどをお聞かせください。

検討会スケジュール

7/14(月)

8/21(木)

9/18(木)

検討会①(WS①)
人材育成に関する
課題分析

検討会②(WS②)
人材育成のための
ユースケース検討

検討会③(WS③)
AI活用に関する
検証計画共有

検討会④
検証結果の中間報告

検討会⑤
全国展開に向けたスキーム・
今年度取り組みの課題共有

検討会⑥
全国に向けた事業報告・
操作体験会

検討会③タイムスケジュール

開始時間	時間目安	実施内容		担当
13:30	0:10	開会・挨拶	全体	千葉県 日立
13:40	0:10	ユースケース・検証計画説明	全体	日立
13:50	0:05	WS概要説明	全体	日立
13:55	0:15	アイスブレイク	グループ討議	日立
14:10	1:50	WS(途中で休憩をはさむ予定)	グループ討議	日立
16:00	0:10	休憩		
16:10	0:25	質疑応答、ふり返り その他ご連絡	全体	千葉県・日立
16:35	0:05	千葉県 健康福祉部健康福祉指導課長 向井課長ご挨拶 厚生労働省 社会・援護局地域福祉課 梁瀬室長補佐ご挨拶 次回告知、その他ご案内	全体	千葉県・厚労省
16:40		閉会		

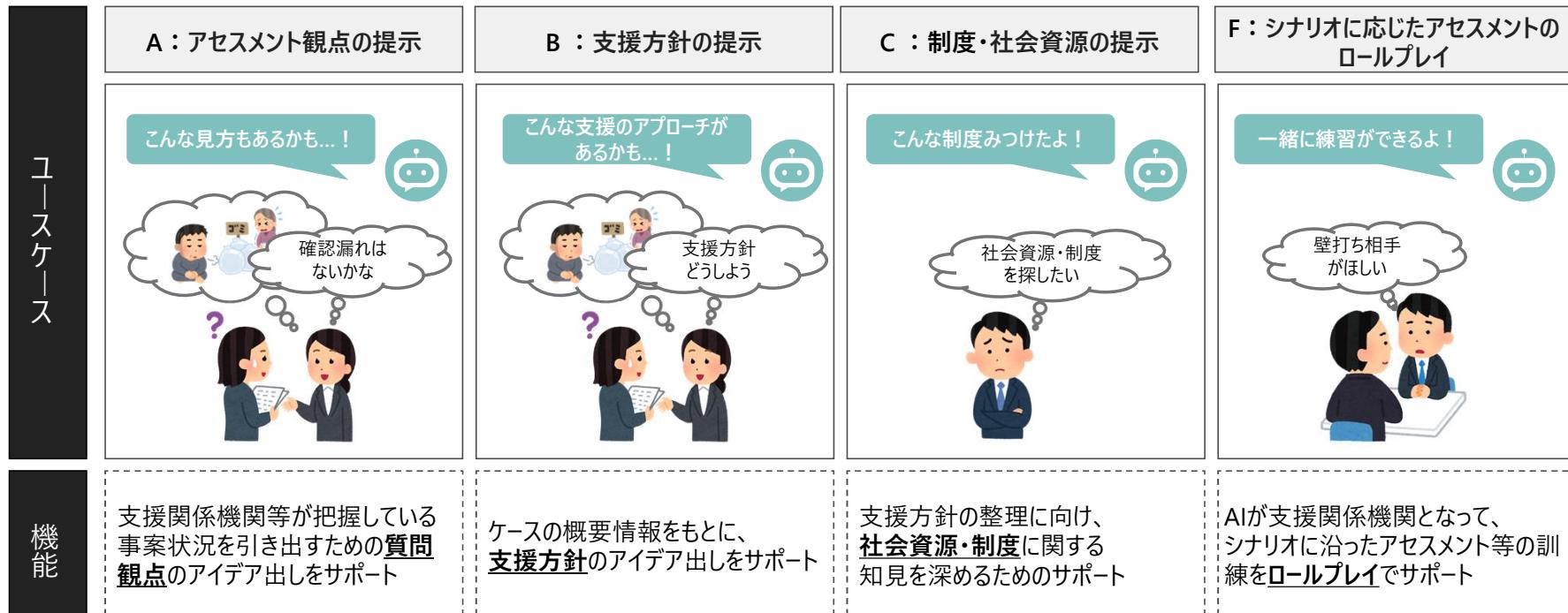
1. AI等を活用した人材育成の検証の概要

検証概要	<p>検証1では、多機関協働事業における人材育成に向けた生成AI活用の可能性を探査します。 なお検証期間中に皆様から頂く評価やアンケートをもとに、検証2に向けてユースケースの絞り込み & チャットAIのアプリをブラッシュアップを行います。</p>		
実施期間	9/3（水）～10/1（水）		
検証の流れ	<p>【検証1】9月 生成AI活用の可能性探索</p> <p>検討会②で検討したユースケースのうち 4つのユースケースを試行</p> <p>ユースケースの絞り込み& アプリのブラッシュアップ ※模擬データ追加検討、チューニング実施など</p> <p>【検討2】12月 具体的なユースケースに沿った 生成AI活用の検証</p> <p>絞り込んだ1つのユースケースを試行</p> <p>STEP 1 検証環境へ接続 </p> <p>STEP 2 アプリの試用 </p> <p>STEP 3 アプリ評価 </p> <p>STEP 4 アンケート(最終週) </p>		

2. 検証1のユースケース

検証1で取り扱うユースケースは、4種類です。

<対象ユースケースの概要>※ユースケースのアルファベットは、検討会2回目で提示したユースケースと対応しています。



<参考>検証1において対象外となるユースケースは以下の通りです。

D : ケースの概要情報をもとに類似事例を提示し、事案への向き合い方をサポート

E : 重層的支援会議で参加者から意見や知見を引き出すための質問観点のアイデア出しをサポート

3-1. ユースケースA～Cの検証

最初にサンプル事例を試し、生成AIの回答を見ていただきます。実際はどのような回答が出たら嬉しいでしょうか？

サンプル事例

<複雑・複合的な課題を抱えた相談事例>



■相談者情報

- 80代女性で要介護2、訪問介護の導入を検討している。
- 80代の夫、50代の息子と同居中。
- 息子は就職していたが退職し、それから20年以上ひきこもり。職場で罵倒された声が今でも聞こえ続けている様子。

AI:
支援関係機関



連携

あなた：
多機関協働事業者



■相談経緯

- 地域包括支援センターの職員が、80代女性の訪問介護導入の話をするために訪問した際に女性から話あり。
- 世帯全体への支援が必要な可能性があることから多機関協働事業者へ相談。

支援関係機関から相談を受けました。
あなたが多機関協働事業者だった場合、
どのような回答をするでしょうか？

- A：アセスメント観点として不足しているものは？
B：支援方針は何が考えられるか？
C：制度・社会資源は何が考えられるか？

3-2. ユースケースFの検証イメージ

AIは支援関係機関の役です。AIが提示するシナリオをもとに、あなたは多機関協働事業者の立場でアセスメント練習をしてください。最後に練習中のやり取りへの評価をお願いするとAIが答えてくれます。実際はどのような回答が出たら嬉しいでしょうか。

AI相談事例

<複雑・複合的な課題を抱えた相談事例>



このご家庭では、母親がシングルマザーとして小学生のお子さん2人を育てているのですが、最近、収入が減少して生活が厳しくなっているとのことです。また、お母さん自身も体調を崩しがちで、仕事を休むことが増えているようです。
地域のつながりも薄く、頼れる親族も近くにはいない状況です。
このような状況で、どのような支援が考えられるか、一緒に検討していただけますか？

AIが相談シナリオを作ります！

AI:
支援関係
機関



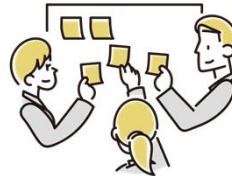
あなた：
多機関協働事業者

支援関係機関から相談を受けました。
あなたが多機関協働事業者だった場合、
どのようなアセスメントのやりとりをするでしょうか？

ランダムにシナリオが生成されます！

デジタル化検討会③-概要説明

検討会③ ユースケースWSご説明



Aのユースケースは
こんな風に使いたい！

- 本日の検討会ではAIを活用した
4つのユースケースを実際にお見せします。
それぞれのユースケースに対して
「自分だったらこういう回答をするのに」
という現場の観点や
「こういうユースケースなら使いたい！」
といったご意見などをお寄せください！

検討会3回目までは
ワークショップ形式で
実施します！

私は千葉県の福祉相談支援員です。支援機関が相談者の状況を聞きましたが、一緒に良い制度や社会資源があったら案内したいです。何かありますか。親身な様子で、300字程度で答えて下さい。緊急性が高そうなものがあれば優先的に案内して下さい。ただし人によって見立てが異なるかもしれませんため、押しつけがましい様子はNGです。

相談者：ベトナム人女性（33歳）、夫と子供1人、15歳の時に来日、在留資格は定住者、工場や配達の仕事に従事
相談内容：夫が強制なる身体的DV、性的DV、威圧的な言動、経済的DVを繰り返すため離婚したい。

相談者の状況を踏まえ、以下の制度や社会資源をご案内します。緊急性が高いもの！ 意思を尊重し、必要に応じてご利用いただければ幸いです。

1. 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター
性暴力やDVに関する相談ができる窓口です。医療や法律相談など専門機関と能で、詳細は以下をご確認ください：[性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター](#)

2. 人権相談窓口
家庭内暴力や妊娠的な言動など、相談者の悩みが人権侵害に該当する可能性がある方に相談して下さい。相談は無料です：[人権相談窓口](#)。

3. 外国人に関する相談窓口
在留資格や生活に関する相談が可能です。必要に応じて、行政手続きや生活相談窓口。

相談者の状況に応じて、これらの窓口をご利用いただければと思います。

Type a new question...

Reference ▾
1 Creation 1



アイスブレイク（各グループで）



- お名前
- ご所属

・ 最近のマイブーム



HITACHI